

コンクリート構造物の劣化診断技術の開発と応用に関する研究会 第 70 回 特別講演会

「CO2 削減を考慮したコンクリート構造物の解体、再利用、補修技術に関する調査研究小委員会」成果報告会及び「けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針（案）」講習会

日 時： 平成 24 年 12 月 7 日（金） 13:00～17:20

場 所： 鹿児島大学工学部 稲盛会館

土木学会コンクリート委員会「CO2 削減を考慮したコンクリート構造物の解体、再利用、補修技術に関する調査研究小委員会（委員長：河合研至（広島大学）」は、2 年間の委員会活動を終了し、この度その活動成果をコンクリートライブラリーとして取りまとめられました。また、「けい酸塩系表面含浸材施工設計研究小委員会（委員長：武若耕司（鹿児島大学）」においても、これまでの 2 年間の活動成果ととりまとめ、「けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針（案）」を刊行されています。

今回の特別講演会では、両委員会委員にお越し頂き、それぞれの内容について詳しくご解説頂きます。

●プログラム：

司会 山口明伸（鹿児島大学）

13:00－13:05 開会の挨拶

13:05－14:25 CO₂削減を考慮したコンクリート構造物の解体、再利用、補修技術
加藤佳孝（東京理科大学）

14:25－14:35 休憩

14:35－17:15 けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針（案）

14:35－14:50 はじめに 武若 耕司（鹿児島大学）

14:50－15:15 品質 五十嵐心一（金沢大学）

15:15－15:40 設計 前田 敏也（清水建設）

15:40－16:05 施工 笠井 和弘（飛島建設）

16:05－16:15 休憩

16:15－16:40 検査 山口 明伸（鹿児島大学）

16:40－17:05 試験・参考資料 綾野 克紀（岡山大学）

17:05－17:15 おわりに 綾野 克紀（岡山大学）

17:15－17:20 閉会の挨拶

参加費：無料（テキストをお持ちでない方は会場で特別価格（定価の 2 割引）にてご購入いただけます）

CL 第 134 号 コンクリート構造物の補修・解体・再利用における CO₂削減を目指して 2,100 円（特価）

CL 第 137 号 けい酸塩系表面含浸工法の設計施工指針（案） 3,100 円（特価）